

『組織科学』ベスト SE 賞・ベストレフェリー賞 (2022 年度新設)

最終更新日：2024 年 10 月 3 日

平素より『組織科学』の誌面作成において、多くの方々に、SE・レフェリーとして貢献頂いております。

いままでは、年度末発行号にて『組織科学』巻末に貢献いただいた先生の氏名を掲示するのみでした。

2022 年度よりベスト SE 賞・ベストレフェリー賞を設立し、その功績をたたえ、表彰いたします。

- 表彰制度の概要

表彰は毎年行います。連続年の受賞はありませんが、複数回の受賞を認めます。

- 選考対象と選考基準

過去 2 年間に投稿論文の査読を担当した SE およびレフェリーを対象として、SE は担当本数と採択率を、レフェリーは担当本数と査読締切厳守率が考慮されます。

● **2023年度『組織科学』ベストSE賞・ベストレフェリー賞**

37名のSE、および108名のレフェリーが選考対象となり、選考基準を考慮して表彰候補者リストを作成いたしました。この表彰候補者リストに基づいて編集委員会にて審議し、表彰者を決定いたしました。表彰者は以下の方々です（敬称略・50音順）。

ベストSE賞

- 稲水 伸行（東京大学）
- 山野井 順一（早稲田大学）
- 島本 実（一橋大学）
- 山田 仁一郎（京都大学）
- 古瀬 公博（武蔵大学）
- 大木 清弘（東京大学）

ベストレフェリー賞

- 坂平 文博（大阪工業大学）
- 涌田 幸宏（名古屋大学）
- 林 祥平（明治学院大学）
- 土橋 力也（立命館大学）
- 鈴木 竜太（神戸大学）
- 日野 健太（駒澤大学）
- 勝又 壮太郎（大阪大学）
- 武石 彰（学習院大学）
- 積田 淳史（成城大学）
- 伴 正隆（筑波大学）

● 2022年度『組織科学』ベストSE賞・ベストレフェリー賞

33名のSE、および99名のレフェリーが選考対象となり、選考基準を考慮して表彰候補者リストを作成いたしました。この表彰候補者リストに基づいて編集委員会にて審議し、表彰者を決定いたしました。表彰者は以下の方々です（敬称略・50音順）。

ベストSE賞

- 島貫智行（一橋大学）※受賞時所属
- 松本雄一（関西学院大学）
- 安藤史江（南山大学）

ベストレフェリー賞

- 小阪 玄次郎（上智大学）
- 高橋 勅徳（東京都立大学）
- 井口 衡（京都産業大学）
- 永山 晋（一橋大学）
- 久保田 達也（成城大学）
- 高田 直樹（中央大学）
- 高尾 義明（東京都立大学）
- 佐々木 将人（一橋大学）
- 佐藤 佑樹（流通経済大学）
- 三崎 秀央（兵庫県立大学）
- 石山 恒貴（法政大学）
- 吉岡（小林） 徹（一橋大学）